

令和5年度

肢体不自由教育部門

中学部

第1学年

①学習グループ

年間指導計画

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	中学部	学年	第 1 年	
教科等名	国語・数学			学習グループ	①	
ねらい	(1) 感じた気持ちを表情や発声、身体の動きなど、自分なりの方法で表現する。 (2) 絵本や身近な人の話しかけなどの言葉に触れ、言葉が具体物や内容、気持ち、要求などを表していることを、体験を通して感じることができるようになる。 (3) 数や物の形について、絵本や具体物を用いて体験を通じて知り、数や形などに関心をもって関わる力を養う。					
担当教員	所竜之介			年間授業時数	35 時間	
使用教科書	「えほん・ハートランド⑩ りんごがひとつ」 あかねえほんシリーズ かたちのえほん まる・さんかく・しかくさん					
主な指導の工夫	(1) 選択場面は、タッチや視線で応えることができるようにする。 (2) 順番は写真カードで示し、視覚的に分かりやすくする。 (3) 絵本は大きなモニターに映し、見やすくする。					
	(4) 一人一人の気持ちの表出を待つ。					
月	単元（題材）名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
4 5	物語の世界を感じよう①	11	◆ 自分の気持ちをそれぞれの方法で表現する。 ◆ 操作しやすいスイッチを見つけ、自発的に操作する。 ◇ 季節の図書の読み聞かせを楽しみ、物語に出てくる事物を体験する。			○
6 7	オノマトペを感じよう①		◆ 擬音語・擬態語を体感し、知ることができる。 ◇ 短い言葉の繰り返しや、オノマトペがある読み聞かせを楽しむ。		○	
	数え歌①		◆ 身近な数字に関心をもつことができる。 ◇ 数え歌に合わせて、具体物を数える。	○		

月	単元（題材）名	指導 時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
9 10 11	物語の世界を感じよう②	13	◆ 自分の気持ちをそれぞれの方法で表現する。 ◆ 操作しやすいスイッチを見つけ、自発的に操作する。 ◇ 季節の図書の読み聞かせを楽しみ、物語に出てくる事物を体験する。			
12	オノマトペを感じよう②		◆ 擬音語・擬態語を体感し、知ることができる。 ◇ 短い言葉の繰り返しや、オノマトペがある読み聞かせを楽しむ。			○
	身近な形を知ろう		◆ 身近な形とその名称に親しむ。 ◇ 具体物に触れて、形の特徴を感じる。		○	
1 2 3	物語の世界を感じよう③	11	◆ 自分の気持ちをそれぞれの方法で表現する。 ◆ 操作しやすいスイッチを見つけ、自発的に操作する。 ◇ 季節の図書の読み聞かせを楽しみ、物語に出てくる事物を体験する。			
	数え歌②		◆ 身近な数字に関心をもつことができる。 ◇ 数え歌に合わせて、具体物を数える。		○	
	大小を比べよう		◆ 大きさの違いに親しむ。 ◇ 大きさを比べて、その違いを感じる。		○	

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	中学部	学年	第 1 年	
教科等名	音楽			学習グループ	①	
ねらい	(1) 様々な音楽活動を通し、発声や表情で気持ちを表現する。 (2) 楽器の演奏では、意識的に音を出そうとする。 (3) 音楽の流れ、拍節感、リズムを感じて身体を動かす。					
担当教員	早坂あまね 新田真			年間授業時数	35 時間	
使用教科書	偕成社「うたのパレット」					
主な指導の工夫	(1) 生徒の自発的な表現を促すように伴奏の音域やテンポを工夫する。 (2) 楽器を使用する際には、演奏しやすい楽器や器具などを用いる。 (3) 生徒が楽しく活動できるように幅広いジャンルから選曲を行う。					
月	単元（題材）名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
通年	ふれ愛リラックス体操	—	◆ 活動の始まり意識する。 ◇ 身体で気持ちを表現する。			○
4	「花」を表現しよう	3	◆ 日本語に親しみながら、音楽の流れを楽器で表現する。 ◇ フェルマータのところでツリーチャイムを鳴らす。		○	
5 6	太鼓とシンバルで合奏しよう	7	◆ やりたい楽器を選択して、自分から楽器を鳴らす。 ◇ 太鼓とシンバルから楽器を選んで、補助具を使って音を鳴らす。		○	
7	「サンタ・ルチア」を表現しよう	3	◆ 波の音や三拍子の揺れを、聴覚と視覚から感じる。 ◇ オーシャンドラムを鳴らしたり、大布を揺らしたりする。			○
9 10	ジャズを鑑賞しよう 墨東祭の歌	7	◆ ジャズの代表曲を鑑賞し、スイングのリズムを感じ取る。 ◇ 「枯葉」「A列車で行こう」を鑑賞する。 ◆ 墨東祭にむけて気持ちを高める。 ◇ 「墨東祭の歌」を聴きながら、好きな楽器を鳴らす。	○		○

月	単元（題材）名	指導 時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
11 12	「マンボ No.5」を表現しよう	6	◆ ラテン音楽の特徴に気付く。 ◇ 発声やスイッチ操作で掛け声を表したり、マラカスを鳴らしたりする。		○	
1 2	日本の音楽に親しもう 雅楽	6	◆ 日本の音楽の曲想を感じ取る。 ◇ 「越天楽」を鑑賞して、それぞれの方法で楽器の音を鳴らす。	○		
3	「朧月夜」を表現しよう	3	◆ 歌詞の内容を理解し、情景をイメージする。 ◇ 歌詞に出てくるものの写真を見たり、カエルの鳴き声を聞いたりする。			○

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	中学部	学年	第 1 年	
教科等名	美術			学習グループ	①	
ねらい	(1) 色や形など好きなものを選んで作品に取り入れて作る。 (2) 様々な素材や道具を使って、楽しんで制作する。 (3) 自分や友達の作品を鑑賞することができる。					
担当教員	新田真 所竜之介 長嶺亜矢子 早坂あまね			年間授業時数	70 時間	
使用教科書	クーとマーのおぼえるえほん ぼくのいろなあに					
主な指導の工夫	(1) 手の操作性に合わせた用具を工夫する。 (2) 紙、木、粘土など感触に変化のある様々な素材を取り入れ制作する。 (3) 見本の提示や制作の手順などを分かりやすく示す。					
月	単元（題材）名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
4	自画像	6	◆ 色の変化に気付いたり、道具を使用して描いたりすることができる。			
5		6	◇ 自分の体を型取りした模造紙に、複数の絵の具を組み合わせ着色する。 ◇ 筆やローラーなどの道具を使用して、様々な模様を描く。		○	
6	粘土で立体を作ろう	6	◆ 粘土等の柔らかい素材やタイル等の硬い素材に触れ、感触を楽しむことができる。			
7		2	◆ 自分の表現したい色を選択することができる。 ◇ 粘土を絵の具で着色する。土台へ粘土やタイルを貼り付ける。	○		
9	寒天アート	8	◆ 寒天の感触を味わいながら、デザートやドリンクなどの作品を制作する。			
10		8	◇ 寒天を細かく砕く。 ◇ 好みの容器や材料を選び、寒天を使った作品を仕上げる。	○		○

11	季節の飾り 「お正月飾り」	8	◆ 作品作りを通して日本の風習や季節感を感じる。			
12		6	◇ 正月にちなんだモチーフを紙や粘土で作り、正月飾りに仕立てる。	○		
1	富士山	6	◆ 日本の地域や郷土に触れながら制作する。			
2		8	◇ 画用紙に様々な素材の紙を切り貼りし、コラージュする。	○		
3		6	◇ 仲間と協力して作品を制作する。			○

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	中学部	学年	第 1 年	
教科等名	保健体育			学習グループ	①	
ねらい	(1) 様々な運動経験を通じて、運動の楽しさや喜びを味わう。 (2) 競技の特性に応じた粗大運動や微細運動などを体験し、ボディイメージの向上を図る。 (3) 具体物を直接的または間接的に操作して、主体的に運動へ参加する気持ちや仲間と協力しながら活動へ参加する意欲を育む。					
担当教員	新田真 所竜之介 長嶺亜矢子			年間授業時数	35 時間	
使用教科書	あかね書房「からだのえほん④からだにもしもし」					
主な指導の工夫	(1) リズム感覚や自発的な運動を引き出せるように、単元に応じた音楽や映像などの視聴覚教材を使用する。 (2) 個々の特性に合わせた補助具を使用し、直接的または間接的に運動へ参加できるようにする。 (3) ルールを工夫し、理解しやすい内容にする。					
月	単元（題材）名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
4	体育祭の練習	2	◆ 体育祭に向けて参加競技の活動を理解する。			
5		3	◆ 競技を通して、教職員と関わり、気持ちを伝える。			
6		2	◇ 的をねらってボールを転がす。		○	
6	水泳	1	◆ 浮力を感じたり、水中で身体を動かす心地良さを感じたりする。			
7		3	◇ 浮遊具で浮力を感じる。			○
9		2	◇ 水の流れを身体で感じる。			○
9	風船バレー	2	◆ 腕や手などを動かして、自分なりの方法で主体的に運動することができる。			
10		4	◇ ボールを手で打つ、または補助具などを使用してボールを打つ。			○
11		3	◇ 友達との関わりや教職員とのやり取りを通して気持ちを伝える。	○		
11	食生活と健康	1	◆ 食事が体内や生活の中で果たす役割について知る。			
			◇ 栄養素とエネルギー	○		

月	単元（題材）名	指導 時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
12	球技「ハンドサッカー」	3	◆ ボールや道具を操作する楽しさを知る。			
1		3	◆ 自分の得意な投げ方または転がし方を知る。			
2		3	◇ 的を狙ってボールを転がす。			○
			◇ ポイントゲッター（シュート）ゲームへ参加する。	○		
2	ダンス	1	◆ 音楽に合わせて、身体を動かしたり回転や揺れなどの刺激を受け止めたりしながら、面白さや楽しさを動きや表情・発声などで表現することができる。			
3		2	◇ 曲のリズムを感じながら、身体を動かして気持ちを表現する。	○		

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	中学部	学年	第 1 年	
教科等名	特別活動			学習グループ		
ねらい	(1) 行事への期待感や興味・関心を高め、自主的・主体的に活動する。 (2) 身近な仲間を意識し、協力し合いながら学校生活を送る。 (3) 学習や活動を通して色々な人とつながる楽しさを知る。					
担当教員	新田真 所竜之介 長嶺亜矢子 木村夏生 早坂あまね			年間授業時数	35 時間	
使用教科書						
主な指導の工夫	(1) 写真や視聴覚教材を利用し、興味・関心をもてるようにする。 (2) 学習グループを超えてコミュニケーションがとれる場面を設定する。 (3) 仲間を意識して発表したり、考えたり、一緒にできる活動を設定する。					
月	単元（題材）名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
4	オリエンテーション	2	◆ 学校生活に見通しや期待感をもつ。 ◇ 行事や学習内容に関するオリエンテーション。	○		
	新入生歓迎会	1	◆ 新入生歓迎会を通して学部の仲間や雰囲気を知る。 ◇ 自己紹介、レクリエーション。		○	
5	体育祭	3	◆ 体育祭に見通しをもち、参加する。 ◇ 体育祭の競技種目を知る。			○
6		1	◇ 体育祭の競技種目を体験し、互いに励まし合い、練習する。			○
7	宿泊防災①	3	◆ 宿泊防災について内容を知り、見通しをもつ。 ◇ スライド教材を見て、日程や行程について確認する。	○		
			◇ 係活動を決める。			○
7	1学期を振り返って	1	◆ 1学期を振り返り、頑張ったことを発表する。 ◇ 発声やスイッチなどの方法で主体的に発表する。		○	

月	単元（題材）名	指導 時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
9	2学期の予定	1	◆ 2学期の行事予定を知り、見通しをもつ。 ◇ 2学期の主な行事予定を確認する。			
	宿泊防災②	3	◆ 宿泊防災について各自の目標を決め主体的に参加する。 ◇ 係活動について事前準備をする。	○		○
10		1	◇ 頑張ったことなどを発表する。		○	
10	墨東祭について	3	◆ 発表の練習や道具などの制作を通して、見通しをもつ。 ◇ 墨東祭の発表内容を協力して考える。	○		
11		3	◇ 発表の練習をする。 ◇ 小道具や背景などを作成する。 ◇ 墨東祭を振り返る。		○	○
12	レクリエーション①	2	◆ レクリエーションを通して、仲間や身近な支援者を意識しながら活動する。 ◇ ボッチャ、競技スポーツなど			○
	2学期を振り返って	1	◆ 2学期を振り返り、頑張ったことについてお互いを意識して発表し合う。 ◇ 2学期を振り返り、頑張ったことを発表する。		○	
1	3学期の予定	1	◆ 3学期の行事予定を知り、見通しをもつ。 ◇ 3学期の主な行事予定を確認する。	○		
	レクリエーション②	2	◆ レクリエーションを通して、仲間や身近な支援者と協力しながら活動する。 ◇ モルック、ニュースポーツなど		○	
2	3年生を送る会に向けて	2	◆ 3年生を意識して送る準備を主体的に行う。 ◇ 3年生を送る会の準備をする。			○
	卒業式に向けて	1	◆ 卒業式に向けて、式へ参加する心構えについて確認する。			
3		2	◇ 卒業式で歌う曲について、学年で練習する。			○

月	単元（題材）名	指導 時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
3	1年生を振り返って 進級に向けて	2	◆ 1年間を振り返り、進級に向けて目標を確認する。 ◇ 1年生を振り返って、1年間頑張ったことを考え、発表する。 ◇ 2年生に向けて頑張りたいことや挑戦したいことについて考える。			

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	中学部	学年	第 1 年	
教科等名	自立活動			学習グループ	①	
ねらい	<p>(1) 身近な仲間や支援者との人間関係を育み、集団生活の充実を図る。 [3人間関係の形成 6コミュニケーション]</p> <p>(2) 生理的基盤を整えて体調の安定を図り、心身ともに健康な状態を保持する。 [1健康の保持 2心理的な安定]</p> <p>(3) 教員と関わりながら個別の課題に向かい、個々の感覚や運動機能の向上を目指す。また、コミュニケーションの基礎的な力となる言語能力を育み、各自の方法で表現できるようになる。[3人間関係の形成 4環境の把握 5身体の動き 6コミュニケーション]</p> <p>(4) 活動や課題を通してきまりやルールがあることを理解し、各自の方法で主体的に参加しようとする力を育む。〔4環境の把握〕</p>					
担当教員	新田真 所竜之介 長嶺亜矢子 早坂あまね			年間授業時数	595 時間	
使用教科書	なし					
主な指導の工夫	<p>(1)ホワイトボードやカードなどを利用し、視覚支援を行う。見通しをもてるように、環境を整える。個々の表出を待つ。</p> <p>(2)コミュニケーションを図りながら表出を受け止めて進める。</p>					
月	単元（題材）名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
通年	朝の活動	455	<p>◆ 当日の予定の確認をし、見通しをもって活動に取り組むことができる。</p> <p>◆ コミュニケーションを取る準備をすることができる。</p> <p>◇ 朝の会 挨拶、月日、天気の確認 呼名、予定の確認 献立の確認、朝の歌</p>	○		○
	個別の課題	105	<p>◆ 手の操作性、思考・判断・理解力、コミュニケーション力を伸ばすことができる。</p> <p>◆ 体調を整え、心理的安定と健康の維持・増進を図り、身体の変形・拘縮を予防することができる。</p>			

月	単元（題材）名	指導 時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
	個別の課題		◇ 水分摂取 一口飲みの練習、口唇を使う練習など。 ◇ 排せつ指導 働き掛けや言葉掛けに応じて個別の表出方法で意思を伝える。 ◇ 個々の認知に関する課題やコミュニケーションの課題。 読み聞かせ、手遊び、絵や写真カードの選択、上肢を使う課題、発声を促す課題、役割のある課題を行う。 ◇ ストレッチ、リラクゼーション、抗重力姿勢、姿勢変換、歩行練習など。		○ ○ ○	○
	特設自立活動	35	◆ 個々の実態に応じて重点的な課題に取り組むことができる。 ◇ 身体の動きに関する内容 腰や背中、肩周辺の動きを改善するリラクゼーション、上肢、下肢のストレッチ、身体ひねり、姿勢変換、体幹保持の練習をする。 ◇ 大型遊具、立位台、ピーナツバルーンなどを用いた保有する感覚へ働きかける活動をする。		○	○

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

月	単元（題材）名	指導 時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点			教科の位置づけ													
				知識	思考	態度	国	社	数	理	音	美	体	技家	外					
10	絵本、パネルシアターを楽しもう	12	◆ 歌や絵本、パネルシアターなどの視聴を通して、様々な言葉に触れたり、余暇活動につなげたりする。 ◇ 歌や手遊び歌を友達と一緒に楽しむ。 ◇ 繰り返しのある図書やパネルシアター、DVDなどを視聴する。																	
11	墨東祭へ向けて	12	◆ 発表の練習や小道具の制作などを通して、墨東祭に見通しをもつ。 ◇ 発表の練習をする。 ◇ 小道具や背景などを制作する。																	
12	外国語に触れよう	9	◆ 外国の歌やゲームを通して、外国語に親しむことができる。 ◇ 外国の歌で手遊びやダンスをする。 (ALT含む)																	
1	日本の文化に触れよう (墨東レガシー)	8	◆ 書き初めや正月遊びを通して、日本の伝統文化を体験する。 ◇ 書き初めを体験する。 ◇ 昔の正月遊びを体験する。																	
2	健康な心・健康な身体 (がん教育)	2	◆ 心と身体が健康になるために必要なことを知る。 ◇ 食事、休養など自分の健康を保つために必要なことについて学ぶ ◇ 分教室での学習を取り上げ、がんに対する知識やがん患者について知る。																	
	買い物学習 (消費者教育)	7	◆ 買い物学習を通して、生活経験を積み重ねる。 ◇ 買い物の疑似体験をする。																	
3	一年間のまとめをしよう	8	◆ 一年間の学習を振り返り、まとめたことを発表したり、友達の発表に注目して聞くことができる。 ◇ まとめ新聞やポスターなどを作る。																	

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度